



風のスタジオ情報

スワンボート 第3回公演

『病氣じゃない。』

作・演出／藤原五月

日時：2021年10月23日(土) 14:00 / 19:00
24日(日) 11:00 / 15:00

※開場は上演の30分前

料金：一般 前売 1,500円(当日2,000円)

U22 前売 1,000円(当日1,500円)

※U22は22歳以下の方がお買い求めいただけます。

プレイガイド：風のスタジオ、カワトク、
Cyg art gallery、もりおか町家物語館

お問合せ：070-1141-9043(制作部)

swanboat.mail@gmail.com

令和3年度NPO等による復興支援事業

『いわて震災児童文学2022』作品募集

募集作品：400字詰原稿用紙換算15~30枚の児童文学作品。

応募は1人1編とし、冒頭に題名をつけること。

応募者の要件：岩手ゆかりの方。

(岩手県在住者、在住経験者、出身者など。)

応募締切：10/31(日)消印有効

※詳細は、いわてアートサポートセンターHPをご確認ください。

応募先・お問合せ：

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階

いわてアートサポートセンター内「いわて震災児童文学2022」係

019-604-9020

kaze@iwate-arts.jp

「雲を紡ぐ」でつながろうプロジェクト @盛岡鉤屋町

鉤屋町界隈 イベント情報

NPO法人盛岡まち並み塾がお届けするプロジェクトのご紹介です。

第163回「直木賞」ノミネート作品「雲を紡ぐ」／伊吹有喜は、ホームスパンをめぐる親子三代の物語。盛岡市鉤屋町の町家「大慈清水御休み処」は物語で登場するホームスパン工房ショールームのモデルとなった場所です。

この秋、「雲を紡ぐ」をテーマに鉤屋町界隈の地域や盛岡というまちの人・時・場の魅力をみなさんと一緒にやさしく紡ぐ企画を開催予定です♪

★「大慈清水御休み処」コンセプトブックカフェ期間限定 OPEN / 10月15日(金)～

★『盛岡町家で「みんなで紡ぐ展示会」』

@大慈清水御休み処、三崑亭 / 11月予定

・書籍POPレビューコンテスト ・ブックカバーデザイン展など

★特設Instagram開設

instagram.com/kumotuna.morioka



主催：盛岡ブランド市民推進委員会

共催：盛岡市、NPO法人盛岡まち並み塾

協力：もりおかワカものプロジェクト

【お問合せ】 NPO法人盛岡まち並み塾事務局
019-656-1603



発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】

本部 HP

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 盛岡南大通ビル3階

TEL(019)656-8145 FAX(019)656-8146

E-mail info@iwate-arts.jp URL https://iwate-arts.jp



【肴町事務所・風のスタジオ】

風のスタジオ HP

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階

TEL(019)604-9020 FAX(019)604-9021

E-mail kaze@iwate-arts.jp URL https://kaze.iwate-arts.jp

<窓口営業時間>火・水・金10:00~18:30 木・土10:00~17:00

<施設利用可能時間>9:30~21:30

もりおか町家物語館 HP



【もりおか町家物語館】

〒020-0827 盛岡市鉤屋町10-8

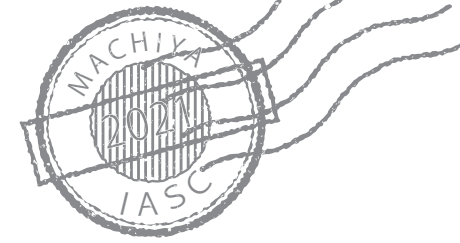
TEL(019)654-2911 FAX(019)654-2913

E-mail machiya@iwate-arts.jp URL https://machiya.iwate-arts.jp

<開館時間>9:00~19:00(最終入場18:30)※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで

<休館日>毎月第4火曜(祝日の場合はその翌日)年末年始12/29~1/3

<入館料>無料 ※一部企画展は有料の場合があります。



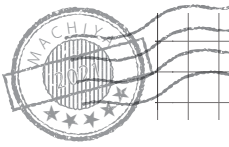
10

もりおか町家・風の通信



盛岡彫刻シンポジウム野外展を

開催します。 ※昨年の写真です。



もりおか町家物語館

◆中村 誠 ポスター展

REPORT

第1期の4月28日(水)～6月27日(日)は資生堂時代の代表作を中心に「街角を飾ったポスターたち」をテーマに展示しました。

第2期は7月2日(金)～8月23日(月)まで(※臨時休館により会期短縮となりました。)
「クリエイターとしての才能に焦点をあてた作品」を中心に展示しました。

いずれの会期も、たくさんの方にご覧いただきました。懐かしくご覧になった方も多くいらっしゃいましたが、一方で若い世代には新鮮に感じられたようです。中村氏が盛岡市肴町出身ということに驚かれた方も多かったです。

今後も引き続き盛岡市所蔵作品展を開催いたしますので、どんな展示になるかお楽しみに！

MACHIYART2021

第47回 盛岡彫刻シンポジウム 野外展

今年も、もりおか町家物語館の風の広場に彫刻作品が展示されます。屋内と異なり、天気や時間帯によって見え方が変わります。野外ならではの变化をぜひ、お楽しみください。

会 期 10月11日(月)～10月31日(日) 入場無料
(最終日15:00まで)

会 場 もりおか町家物語館 風の広場

主 催 盛岡市、盛岡彫刻シンポジウム実行委員会、
NPO法人いわてアートサポートセンター

MACHIYART2021 エニナルモリオカ

【作品募集のお知らせ】

今回、3回目の開催です。

「盛岡」を表現した絵画・版画・写真作品の公募展です。

作品サイズは2L(17.8cm×12.7cm)～

S4号(33.3cm×33.3cm)以内です。



募集期間 11月1日(月)～11月7日(日)

作品展示 11月20日(土)～12月19日(日)

会 場 もりおか町家物語館 母屋・文庫蔵1階・他

※詳細は、当館・市内各所に配架のチラシのほか、
当館ホームページに掲載の募集要項をご確認ください。

お問合せ 019-654-2911 もりおか町家物語館

とき 大正蔵2階「時空の展示室」

【懐かしの映画資料展】第1期



< 会 期 >

第1期：10/8(金)～12/19(日)

第2期：1/7(金)～3/21(月)

9:00～19:00 (最終入場 18:30)

※毎月第4(火)休館日

(祝日の場合は翌日)

※3/21(月)は16:00まで

大正蔵2階では、盛岡市のコレクションを定期的に展示します。

第1期は「1960年代の映画資料」を中心に展示いたします。

併せて、鉈屋町出身の女優三原葉子の資料や、昔懐かしいおもちゃも

展示します。ぜひご覧ください。

コミュニティスペース DOMA
展示情報

さいとうゆきこ作品展

「おだやかな日々」



会期：10月15日(金)～11月16日(火)

※休館日：10月26日(火)、最終日は16:00まで。

イラストレーターのさいとうゆきこさんの絵画展です。

水彩画を中心とした日常のふとした一場面を切り取り

描いた作品を展示します。

ぜひ、ご覧ください。

開館時間：9:00～19:00 (最終入場 18:30)

会場：もりおか町家物語館 母屋 1 階 (※旧カフェ DOMA)

リレーコラム No.62

町家発、映画の街もりおかの魅力

10月8日(金)からもりおか町家物語館「大正蔵」で開催される「懐かしの映画資料展」の目玉をあえてあげれば、わが街出身の女優の一人で、その存在感が際立ち、今なお全国的に知る人ぞ知る三原葉子に関連した遺品です。女学校卒業後上京、大衆演劇界での修業を積み、東宝映画から分離発足した新東宝映画のオーディション 1951年「第1期スターレット」に何千人もの中から高島忠夫、天知茂、久保菜穂子などとともに合格、1954年の東南アジア映画祭には、三船敏郎、山本富士子、岸恵子らとともに新東宝代表として出席、その後雌伏の時期を経て、映画評論家淀川長治の絶賛を浴びるほどの演技力で注目されるようになり、明治座、新宿コマ劇場、名鉄ホールなどの大舞台でも活躍しました。

この女優の個性は、黄金期の邦画界広しといえども唯一無二、ふくよかな体つきに愛嬌とお色気が絶妙な配分で同居するという稀なものです。邦画の最盛期には「グラマー女優」と言われ、東映作品に出演するようになってからは、お色気路線専門のようになってしまいましたが、どうしてどうして、時代劇や任侠映画でも並みの女優ではできない味のある演技を披露しました。この女優のプロ根性は、新東宝から東映まで製作スタッフから愛され続けたのです。

今でも都内で新東宝映画が特集上映されると、初めて観た人たちもいつしか虜になってしまうという魅力がありますし、ファン層は幅広く、評論家や学者にも熱狂的ともいえるファンがいます。

この人の生家は元々酒蔵岩手川(今「もりおか町家物語館」)のすぐそばにあり、再建されてからは、「三崙亭」として市民から愛され活用されています。

純情、清楚、堅実、質実剛健といった言葉が好まれるわが街ですが、長く大衆娯楽の王座にあった映画の世界にわが街出身の女優三原葉子がいたという一事は、とても貴重です。

三原葉子を語る会 山田裕幸